

公益社団法人私立大学情報教育協会
平成 27 年度第 4 回 FD 情報技術講習会運営委員会議事概要

- I. 日 時：平成 28 年 2 月 4 日(木) 11:30 から 13:30 まで
- II. 場 所：公益社団法人私立大学情報教育協会会議室
- III. 参加者：高橋担当理事、田宮委員長、家本委員、(Skype) 及川委員、渡辺アドバイザー
事務局：井端事務局長、野本

IV. 検討事項

FD のための情報技術研究講習会開催に向けて各コースの講習内容をテキストベースで検討を行い以下の通りとなった。

1. 参加者テキスト全般について

- ・ 各コースの表紙部分に開催要項に掲載したスケジュールと内容の項目を目次として付けるイメージが確認された。
- ・ 各コースに区切りとして、色紙を仕切りで入れることとなった。
- ・ 用語集と LMS 活用コースは微修正の内容が報告され確認された。

2. 双方向・参加型授業コースについて

- ・ はじめにの部分では、知識の定着・確認・創造の段階があること、反転学修、教え合い学び合い、双方向型授業、異分野での多様性の中で関連分野とチームでの学び合いなどを含めてはどうか。
- ・ アクティブ・ラーニングやディスカッションの方法については、良く使われており一例となる可能性のあるものとして、これに限定されるものではない説明が必要ではないか。グループ学修は長崎大学からの情報提供に合わせて整理してはどうか。
- ・ 分野での事例は、科目名・選択・必修・学年・授業のねらい・方法・手法を共通の表で整理する形で提示することにした。授業の構成を含めて分野での特長を説明してはどうか。
- ・ 分野別事例の後は、特にまとめとしての説明は入れずに、反転授業の留意点として授業デザイン例を説明し、ファシリテーションとディスカッションの説明につづけることにした。
- ・ ファシリテーション部分は、教員・学生・大学院生の関わりを提示してはどうか、大学の課題として、教員が教えることを我慢こと、学生の理解との折り合いをつけることなど考慮する必要があると考える。

V. 今後のスケジュール

- ・ 検討した内容の反映はメールで確認しテキスト印刷にまわすことにしている。
- ・ 2 月 25 日から大阪経済大学で FD 情報技術研究講習会を開催することにしている。